

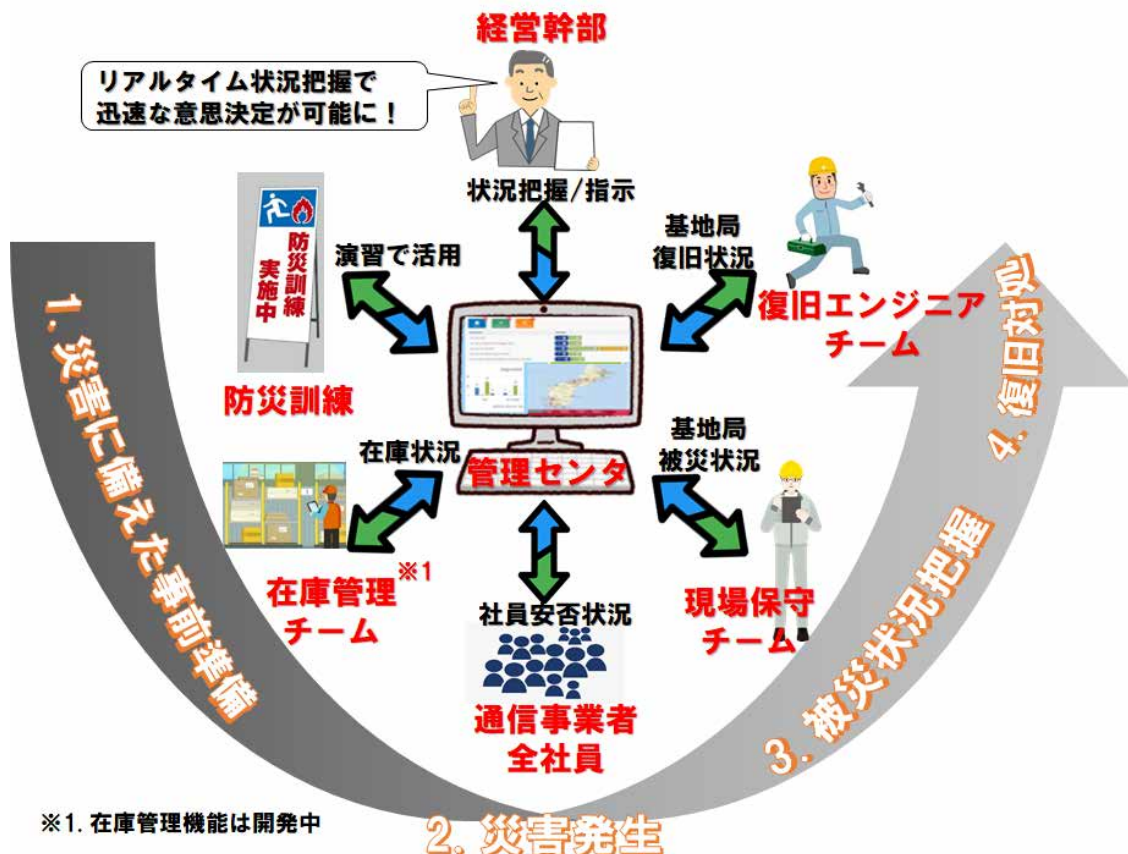
海外通信事業者向け災害対策ソリューションを共同開発

～自然災害による通信ネットワーク設備への被災が多発するグアムにて実証実験を開始～

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、ドバイのテレコム業界向け SaaS ベンダー大手 Nexsysone(以下、NXO)と協業し、海外の通信事業者向け災害対策ソリューション(以下、本ソリューション)を共同開発しました。グローバル展開に向け、2019年11月26日(火)より、ドコモの子会社でグアムの携帯電話事業者であるドコモパシフィックにて実証実験(以下、本実証実験)を開始しました。

本ソリューションは、海外通信事業者の災害に強いネットワークづくりを支援するソリューションで、災害に備えた事前準備から被災設備復旧までの対応をウェブで一元管理するシステムを提供します。本ソリューションにより、ネットワーク機器の在庫や、災害発生時の社員安否、通信ネットワーク設備被害、被災設備復旧などの情報収集・発信がウェブ・スマホ上でリアルタイムに可能となり、経営幹部も含めた社内情報周知の徹底により、安全性、効率性の確保を図ります。

また、ドコモは、近年激甚化している台風・大雨、地震・津波、火山噴火などの自然災害が発生した場合でも、可能な限り電気通信サービスを維持し携帯電話を安心してご利用いただけるよう災害対策に取り組んでいます*。これまでドコモが蓄積してきた被災後の設備復旧プロセスに関する災害対策ノウハウを、NXOが提供するテレコム業界向けオペレーション管理プラットフォーム「Nexsysone」が持つ業務自動化支援機能に組み込むことで、事態に即した最適な自動作業指示により、被災設備の早期復旧を支援します。



※1. 在庫管理機能は開発中

図1. 災害対策ソリューション

海水温が高く、周囲に大きな陸がないマリアナ諸島近海は台風が急激に発達しやすく、マリアナ諸島に位置するグアム島でも、毎年大型台風の通過により、倒木、道路の水没、電線の切断など、台風による生活インフラの機能不全は深刻な問題となっています。通信サービスを提供するドコモパシフィックではネットワーク監視センタの電力容量・空調設備の増設や、光ファイバケーブルの地下移設など、積極的に通信ネットワークの災害耐性強化を進めています。



図2. 2018年10月、マリアナ諸島を襲った台風26号により被災したドコモパシフィックの基地局設備

本実証実験では、2019年11月26日(火)からグアムのドコモパシフィックの商用ネットワークに本ソリューションを導入し、災害発生後の通信ネットワークの早期復旧につながる機能について、精度や有効性を検証します。

続いて、使い勝手や有効性に関するフィードバックに基づく機能改善を進め、海外の通信事業者向けの災害対策ソリューションとして、2020年度の商用化をめざします。

ドコモは、これまで培ってきたネットワーク技術やオペレーションノウハウを、国内外のパートナーとの連携により、新たな価値提供や社会課題を解決する先進的なソリューションとして創出し、グローバルマーケットへ提供してまいります。

※ドコモの災害対策の取り組みについては以下の URL をご覧ください。

<https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/disaster/>

https://www.nttdocomo.co.jp/special_contents/disaster/

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社NTTドコモ

国際事業部 イノベーション推進担当

TEL:03-5156-1485

実証実験の概要

1. 内容

グアムのドコモパシフィックの商用ネットワークに災害対策ソリューションを導入し、災害発生後の通信ネットワークの早期復旧につながる以下の機能について、精度や有効性を検証します。

- ・ 通信ネットワーク復旧作業のプロジェクト管理をデジタル化することにより、作業全体を正確に、迅速に、体系的に管理する機能
- ・ ネットワーク設備のサービス影響状況を地図上にリアルタイムで表示する機能
- ・ 安否確認システムによる社員の安否確認機能

2. 期間

2019年11月26日(火)から2020年3月31日(火)まで

3. 実証実験の様子



図3. ドコモパシフィックの関連部門責任者が社員安否のシミュレーションを実施している様子

4. 各社の役割

ドコモ

- ・ 実証検証の実施、とりまとめ
- ・ 災害対策ノウハウの提供

NXO

- ・ テレコム業界向けオペレーション管理プラットフォーム「Nexsysone」の提供

ドコモパシフィック

- ・ 商用ネットワークにて災害対策ソリューションを検証
- ・ 検証結果のフィードバック

5. 今後の展開

今回開発した、海外通信事業者向け災害対策ソリューションをグアムのドコモパシフィックの商用ネットワークにて、実証検証を行い、ドコモ・NXO の顧客基盤を中心とした海外通信事業者へ商用展開を図ります。